

資料4

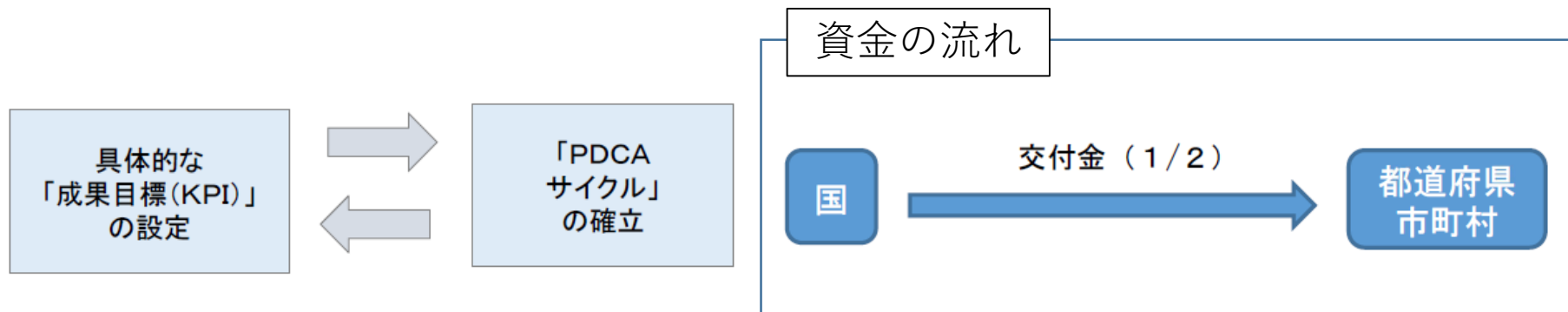
地方創生推進交付金・拠点整備交付金・ 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税） に係る事業の令和3年度実績

令和4年6月24日
総合計画審議会

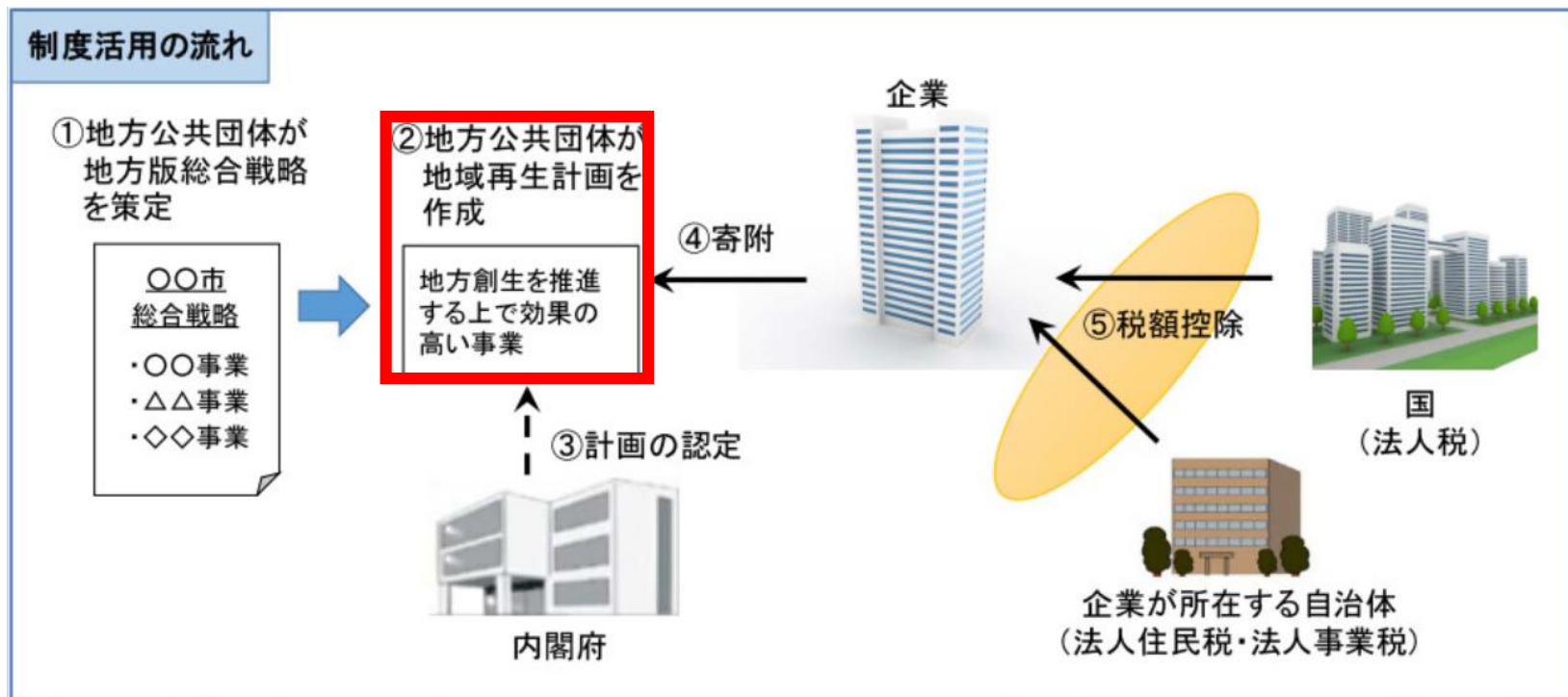
制度概要

国の制度概要・目的

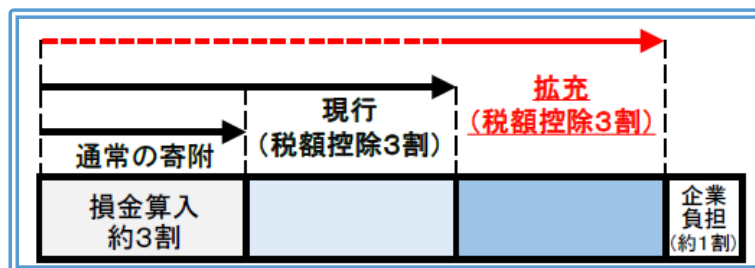
- 地方公共団体の自主的・主体的で先導的な事業を支援
- K P I の設定とP D C A サイクルを組み込み、従来の「縦割り」事業を超えた取組を支援
- 地域再生法に基づく法律補助の交付金とし、安定的な制度・運用を確保
⇒地方公共団体は対象事業に係る地域再生計画（概ね5年程度）を作成し、内閣総理大臣が認定
- 交付期間 原則として3年間（最長5年）



地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）の制度概要



税額控除のイメージ



地方創生推進交付金活用事業

(1) ものづくり産業の高度化及び産業の多様化推進事業

(期間：R元～3年度) 【地方創生応援税制併用】

(2) 「恋人の聖地」観光誘客連携による地域活性化事業

(期間：R2～R4年度) 【広域連携】

地方創生拠点整備推進交付金活用事業

(3) デンパーク

フローラルプレイスリニューアル整備事業

(期間：R元年度)

新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業

(4) 安城プレミアム商品券発行事業

(期間：R3年度)

(5) 小中学校屋内運動場等建具改修事業

(期間：R3年度)

(1) ものづくり産業の高度化及び産業の多様化推進事業

(事業期間：R元～3年度) 【地方創生推進交付金活用事業】・【地方創生応援税制活用事業】

①事業目的

前身の「がんばる中小企業活性化事業（包括的ビジネス支援）」により安城ビジネスコンシェルジュ（A B C）での中小企業の相談は蓄積されている。現場改善に対する相談はこれまで通り維持しつつ、中小企業が将来を見据え、既存技術の応用や、異業種、異分野との連携により、新たな製品の製造、顧客の獲得を図る支援に力を入れる。また、A B Cの相談機能を軸に、企業間連携、創業支援、女性活躍推進のレベルをさらに一段高め、事業の高度化、深化を図る。

② R 3 年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	創業支援事業	38,901
2	産業の多様化促進事業	15,941
合 計		54,842千円

③ KPI（重要業績評価指標）(H30年度設定)

KPI（R3年度）		実績値
創業者数	133人	237人
A B Cが関わった案件で企業間連携に成功した企業、創業者数	2件	12件
A B Cへの相談件数	2,550件	4,092件

④ 地方創生応援税制（企業版ふるさと納税）にかかる寄附実績

	寄付額（千円）
R3	100



(2) 「恋人の聖地」観光誘客連携による地域活性化事業

(期間：R2～R4年度) 【地方創生推進交付金活用事業】 ・ 【広域連携】

①事業目的

全国の観光地域の中からプロポーズにふさわしいスポットとして民間団体から認定された「恋人の聖地」を有する市町村が連携し、地域の新たな魅力づくりと情報発信を図るとともに、地域間の連携による地域活性化を推進するために、個々の旅行者のデータの収集・共有を可能とするプラットフォームを共同で整備し、旅行者と観光サービスとを直接結びつけ、自立的な『全国規模の回遊促進の実現と、各地域の観光消費拡大と国の観光事業の推進』への寄与を目指す。

連携市町村：山形県村山市、石川県白山市、静岡県焼津市、御前崎市、西伊豆市、愛知県田原市、豊根村、大阪府泉佐野市、泉南市、佐賀県基山町、熊本県美里町

② R 3 年度事業内訳・事業費（実績額）

	事業内訳	事業費（千円）
1	ICTを活用した観光誘客連携事業（恋人の聖地共同基盤運営）	3,564
2	旅行者登録促進、回遊促進事業	24,090
3	連携市町村の回遊・交流促進PR事業	6,600
合 計		34,254千円

③ KPI（重要業績評価指標）（R元年度設定）

KPI（R3年度） 全体（本市）		実績値 全体（本市）
プラットフォーム 登録旅行者数	86,400人 (6,256人)	34,442人 (835人)
協力事業者拠点件数	120件 (10件)	120件 (14件)
旅行者満足度指数	23%	58%

1 ICTを活用した 観光誘客連携事業



2 旅行者登録促進、回遊促進事業

アンフォーレ



デンパーク



3 連携市町村の回遊・交流促進PR



(3) デンパーク フローラルプレイスリニューアル整備事業

(期間：R元年度) 【地方創生拠点整備交付金活用事業】

①事業目的

フローラルプレイスを愛を深めるデンパークの象徴としてリニューアル整備する。利用者アンケートより若者世代の入場者数が少ないことが判明しているため、「北欧の街並みの強化」をコンセプトに、恋人の聖地のシンボルとなる塔や異国情緒溢れる温室空間、広い工房などを整備し、若者に人気の施設としながら、恋人や家族など幅広い世代に対応した天候に左右されない集客を確保する。

② R 3 年度事業内訳・事業費 表はR1年度事業費（実績額）

※本計画のR 3 年度の施設整備に係る事業費は発生していません。（R元年度実施済みのため）

項 目	事業費
【フローラルプレイスリニューアル整備】 シンボル塔新設、イベント広場拡張、店舗・工房新設	341,388千円
【フローラルプレイスリニューアル工事】 トイレの洋式化、北欧の街並みに感じる照明への変更、 安全性向上のための電気設備の設置	41,652千円
(市単費) 空調設備更新等	632,523千円
合 計	1,015,564千円

フローラルプレイス



③ KPI（重要業績評価指標）（H30年度設定）

KPI（R 3 年度）		実績値
フローラルプレイス内の店舗等の売上	45,270千円	44,652千円
デンパーク入園者数	520,000人	486,913人



(4) 安城プレミアム商品券発行事業

(期間：R3年度) 【新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金活用事業】

	35款	05項	10目	商工業振興費	総合計画：経済(地域の魅力、潤いと活力あふれるまち)	
(新規)	安城プレミアム商品券発行事業				[令和3年度事業費]	産業環境部商工課 商業観光係 TEL 71-2235
					636,046,321 円	

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている事業者支援及び地域経済の活性化を図るために安城プレミアム商品券・建設券を発行しました。あわせて、子育て世帯の支援を図るために安城プレミアム商品券を無償配布しました。

1 安城プレミアム商品券

(1) 目的

安城プレミアム商品券を発行し、飲食店や小売店等の支援及び地域経済の活性化を図る。

(2) 実施主体 安城市(事業の運営は安城商工会議所へ委託)

(3) 購入対象者 18歳以上(令和3年4月1日現在)の市内在住者

(4) 利用期間 令和3年8月6日(金)～令和4年1月31日(月)

(5) 事業費 245,401,141円(プレミアム分179,936千円+事務費65,465,141円)

プレミアム率	内 容
20%	1冊5,000円(額面6,000円) 共通券(全店舗で利用可能)1,000円券×3枚 地元応援券(中小の商店のみ利用可能)1,000円券×3枚 購入限度冊数：1人6冊(3万円) 販売冊数179,936冊

3 安城プレミアム商品券の無償配布

(1) 目的

0～18歳(高校3年生世代)の市内在住の子どもがいる世帯に対し、安城プレミアム商品券1万円分

(地元応援券10枚)を無償配布することで、子育て支援、生活支援を図る。

(2) 利用期間 令和3年8月6日(金)～令和4年1月31日(月)

(3) 対象(下記いずれにも該当する子がいる世帯)

・平成15年4月2日以降生まれ

・令和3年5月1日及び商品券を支給する時点で本市の住民基本台帳に登録がある

※出生又は転入により令和3年5月2日以降に住民登録された子も対象。その場合、令和3年12月末までに別途申請が必要。

(4) 配布方法 子どもが属する世帯の世帯主へゆうパックにて郵送

(5) 配布数 34,881人

(6) 事業費 359,019,180円(商品券分338,417千円、事務費20,602,180円)

2 安城プレミアム建設券

(1) 目的

建設事業者の支援及び地域経済の活性化を図るため、安城商工会議所が発行する「安城プレミアム建設券」に係る経費等を補助する。

(2) 購入対象者

市内において自己が居住する専用住宅、または自己が専用する敷地内の工事を実施する18歳以上の市内在住者。1世帯1申請。

(3) 利用期間 令和3年7月1日(木)～令和4年1月31日(月)

(4) 事業費 31,626千円(安城商工会議所への補助金)

プレミアム率	内 容
20%	1口5万円(額面6万円) 購入限度数：5口(25万円) 2,955口販売



○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

充当額 319,454千円

○効果検証

■換金率 販売分99.6%、建設券100%、無償配布分97.0%

■商品券取扱店へのアンケート 「売上が増加した」59.0%(R2年度47%)

■建設券取扱店へのアンケート 「本事業に参加した満足度」62.5%

(5) 小中学校屋内運動場等改修事業

(期間：R3年度) 【新型コロナウイルス対応地方創生臨時交付金活用事業】

(新規)	50款	10・15項	05目	学校管理費	分野: ひとづくり	教育振興部総務課 施設係 TEL 71-2253
	小中学校屋内運動場等建具改修事業				[令和3年度事業費] 357,991 千円	

4

暑さ及び換気対策として、建具改修を実施します。

【工事概要】

① 既設建具が鋼製建具の学校

② 既設建具がアルミ製建具の学校

⇒ アルミ製建具に改修し、1階から開閉できるようオペレータ装置を設置

⇒ 既設建具に1階から開閉できるようオペレータ装置を設置

【事業期間】 令和3年度から令和4年度

【対象校】

■令和3年度に完了

① 既設建具が鋼製建具の学校

小学校

… 安城南部小学校、作野小学校

中学校(屋内運動場)

… 安城南中学校、安城北中学校、明祥中学校、東山中学校

② 既設建具がアルミ製建具の学校

小学校

… 安城中部小学校、安城西部小学校、里町小学校、桜町小学校、桜林小学校

中学校(屋内運動場)

… 安城西中学校、桜井中学校、安祥中学校

中学校(格技場)

… 桜井中学校、安祥中学校

■令和4年度へ繰越

① 既設建具が鋼製建具の学校

小学校

… 高棚小学校、明和小学校、志貴小学校、祥南小学校、文山小学校、二本木小学校

② 既設建具がアルミ製建具の学校

小学校

… 安城東部小学校、新田小学校、今池小学校

中学校(屋内運動場)

… 篠目中学校

中学校(格技場)

… 東山中学校、篠目中学校

【事業費】(令和3年度に完了した学校)

小学校	119,168 千円
中学校	238,823 千円
計	357,991 千円

【安城北中学校】



○新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

充当額 75,065千円

○効果検証

開閉しにくい建具があり、十分な換気対策ができなかったが、改修により全ての建具の開閉をする運用が可能となり、感染症予防に寄与した。